

7章 塗装改修工事 (10節 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP))

10節 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)

7.10.1
一 般 事 項

この節は、コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等で既存塗膜が合成樹脂エマルジョンペイントの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7.10.2
合 成 樹 脂
エ マ ル ジ ョ ン
ペ イ ン ト 塗 り

- (1) 合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表7.10.1により、種別は**特記**による。**特記**がなければ、B種とする。
なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。
(2) 塗替えの場合のしみ止めは、7.9.2(2)による。

表7.10.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	種 別			塗 料 そ の 他			S K K 該 当 製 品	* 塗 付 け 量 (kg/m ²)
	A種	B種	C種	規格番号	規格名称等	種類		
下 地 調 整	○	○	—	7.2.5、7.2.6(1)又は7.2.7による。(注)4			—	—
	—	—	○	表7.2.4、表7.2.5又は表7.2.7によるRC種			—	—
1 下 塗 り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルジョンシーラー	—	水性ミラクシーラーエコ★(注)1	0.07
2 中 塗 り (1回目)	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルジョンペイント	1種	水性エコファイン艶消し★	0.10
3 研 磨 紙 ず り	○	—	—	研磨紙P220～P240			—	—
4 中 塗 り (2回目)	○	—	—	JIS K 5663	合成樹脂 エマルジョンペイント	1種	水性エコファイン艶消し★	0.10
5 上 塗 り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルジョンペイント	1種	水性エコファイン艶消し★	0.10

- (注) 1. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。
2. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
3. 新規に塗る場合は、A種又はB種とし、下地調整に代えて、素地ごしらえを7.3.5、7.3.6(1)又は7.3.7により行う。
4. 押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種又はRC種とする。
5. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

* 「塗付け量」とは、被塗面単位面積当たりの塗装材料の「塗着重量」、即ち、基材の上に「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「塗装材料のロス」を含む被塗面単位面積当たりの「塗装材料の使用重量」である「所要量」とは意味合いが異なります。通常「所要量」>「塗付け量」となりますのでご注意ください。

[S K K推奨塗材]

● JIS表示製品

- ・ **エコフレッシュ艶消し★**(超低VOC環境配慮型塗料)(内装用)
- ・ **サニービルドEX★**(汎用艶消し塗料)(内外装用)
- ・ **バイオフィン艶消し★**
(反応硬化型アクリル塗料)(内外装用)

適正な下塗材の組み合わせについては、別途、お問い合わせください。

● その他推奨塗材(注)

- ・ **水性コンポアクリル艶消し★**(反応硬化型アクリル塗料)
- ・ **水性コンポウレタン艶消し★**(反応硬化型ポリウレタン塗料)
- ・ **水性コンポシリコン艶消し★**(反応硬化型アクリルシリコン塗料)

(注) JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。